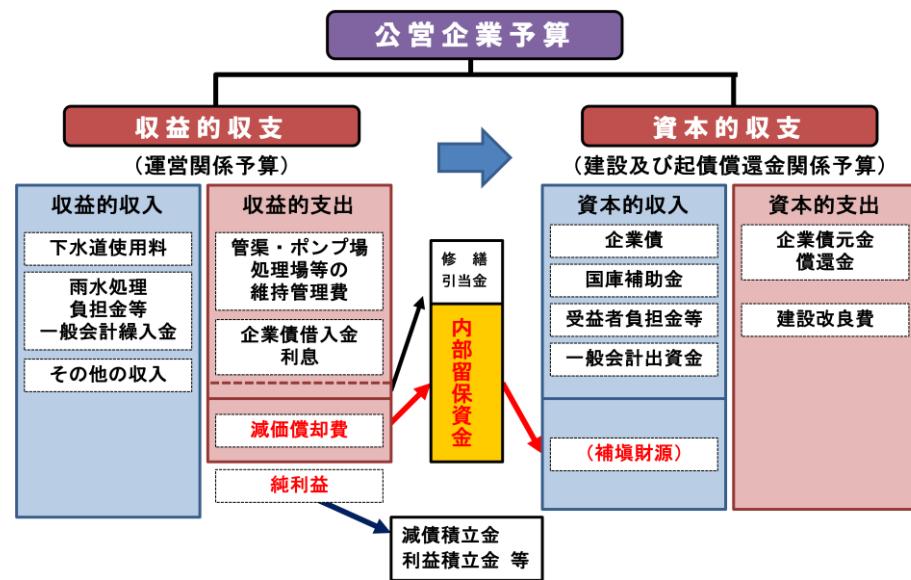


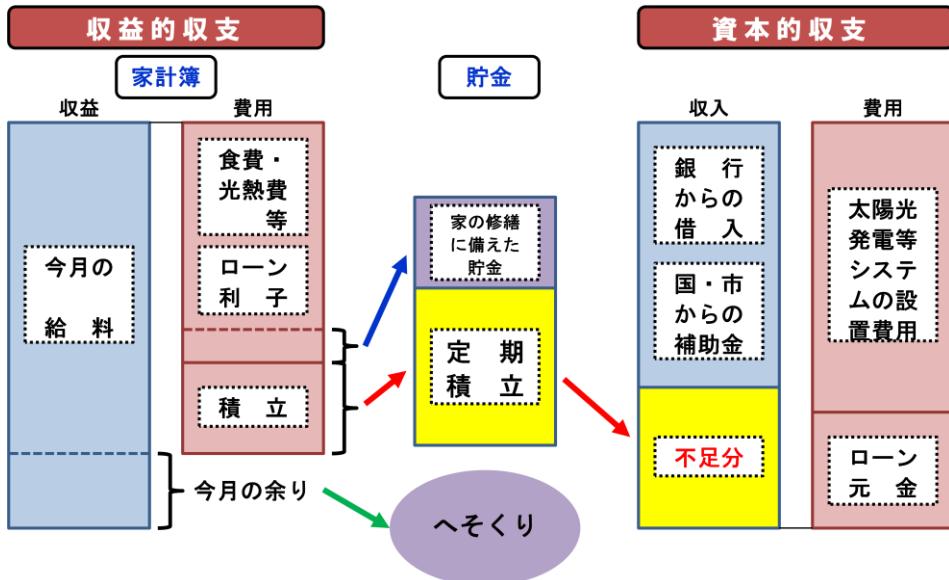
# 石狩市公共下水道事業の使用料について

### 資料No. 3

## 1 収益的収支と資本的収支の概念



## 2 家計に例えてみると・・・



### 3 利益の状況

	H20	H21	H22	H23	H24
当 年 度 純 利 益 (当 年 度 純 損 失)	△2,190	△16,059	31,665	47,490	11,700
(参考・前回改定期推計)	(△33,345)	(△22,988)	(△13,784)	(△5,898)	(△10,166)
当 年 度 末 累 計 額	△2,190	△18,249	13,416	60,906	72,606
(参考・前回改定期推計)	(△33,345)	(△56,333)	(△70,117)	(△76,015)	(△86,181)

## 利益の処分

## 5 利益の処分

- 利益の処分

  - 1 減債積立金・・・企業債の償還に充てる目的
  - 2 利益積立金・・・欠損金をうめる目的
  - 3 建設改良積立金・・・建設改良工事に充てる目的
  - 4 未処分・・・翌年度以降に処分する、または、欠損金に充てる目的

## ○利益処分のポイント

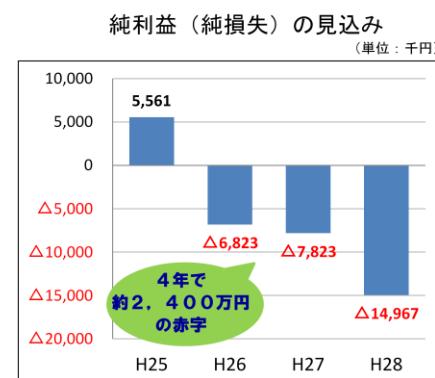
- ・利益積立金は、収益的収支における欠損金にしか補填できない。
  - ・未処分利益剰余金は、減債積立金及び建設改良積立金に積み立てない限り、資本的収支不足額に補填することはできない。

※今後、企業債償還金が増加することから、資本的収支不足額用に、利益剰余金の1/2～1/4を減債積立金に積み立てる。  
また、残りの1/2～1/4を各損金が生じた際の補償財源とする。  
(単位：千円)

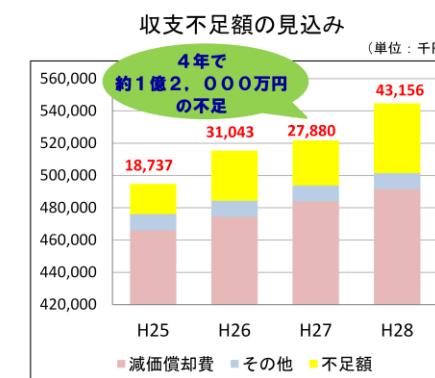
	H 2 0	H 2 1	H 2 2	H 2 3	H 2 4
当 年 度 純 利 益 (当 年 度 純 損 失)	△2, 190	△16, 059	31, 665	47, 490	11, 700
当 年 度 未 捲 分 利 益 剩 余 金 (当 年 度 未 处 理 欠 損 金)	△2, 190	△18, 249	13, 416	60, 906	42, 606
利 益 剩 余 金 捲 分 額 (減 債 積 立 金)	—	—	0	30, 000	21, 000

## 4 利益処分の市の方針

## 收益的收支

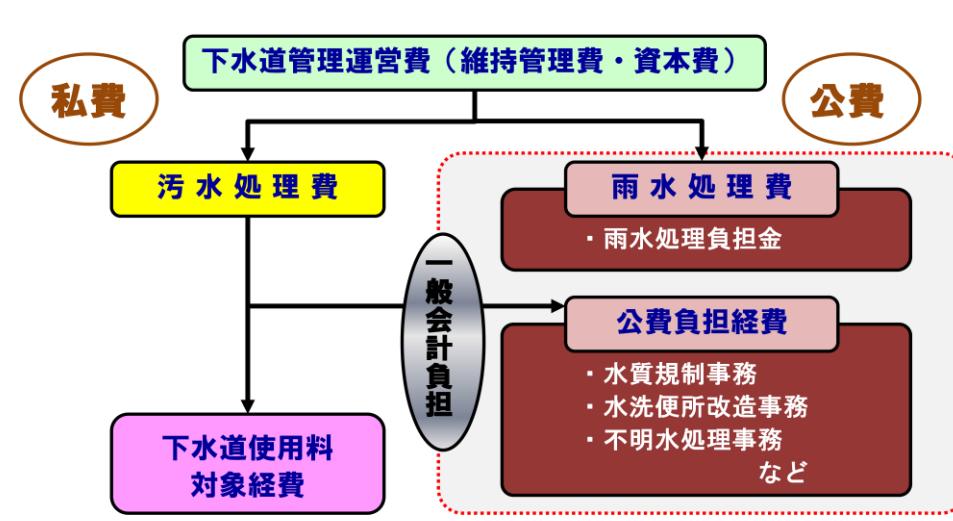


## 資本的收支



## 将来の負担に備え積立

## 6 下水道管理運営費の負担区分



## 7 下水道運営管理費の枠組み（H25～H28）

支 出		収 入	
汚水 処理 費	使用料対象経費	維持 管理費 1,293 百万円	下水道使用料
	2,207 百万円	資本費 914 百万円	2,207 百万円
2,297 百万円	使用料控除経費 90 百万円	維持管理費 90 百万円	一般会計繰入金（汚水分） 90 百万円
	雨水 処理 費等	維持管理費 35 百万円	一般会計繰入金 1,982 百万円
1,982 百万円		うち雨水処理分 1,979 百万円	うちその他公費負担分 3 百万円
1,947 百万円			

## 8 使用料の改定

年度 区分	H25	H26	H27	H28	着色部計
使用料収入	555,191	553,470	551,754	549,050	2,209,465
使用料対象経費	543,656	553,957	552,862	556,907	(2,207,382)
過不足額	11,535	△487	△1,108	△7,857	2,083

・平均改定率 = (H25~H28の過不足額) / (H25~H28の使用料収入)

=2,083千円 / 2,209,465千円 = 0.09% (値下げ可能)

使用水量20m<sup>3</sup>  
の場合：約2円

値下げ可能額が低いため、使用料は据え置き